

進路だより

第10号

令和7年7月7日発行

文責：東豊高校進路指導部
題字：書道部

求人票が公開されています

今年度も7月1日を迎え、求人票が公開されました。例年は求人票を印刷して分類でわけて2階の北側の廊下の両壁に掲示しておりましたが、今年度からは「ハンディ進路室」というシステムを使って求人票を公開することとなりました。毎年行われていた進路指導部の求人票の貼り付け作業は今年はありませんでした。時代の流れに乗って、求人票はウェブ上で閲覧できるようになりましたが、多くの企業は、求人票を郵送していただいたり、学校まで持参していただいたりして、その光景はこれまでと変わりません。今までも企業様の貴重な情報を公開していますが、ウェブ上で調べたところで、調べきれないことも多くあると思います。是非、進路指導部の先生から色々な情報をゲットしてください。例年高卒求人を出していなかった企業様も人材を求めています。あとは情報をしっかりと整理して方向性を決定してください。進路のしおりには見方が記載されています。

職種 賃金 休日等 選考方法

など様々な情報を参考にしながら、受験する企業様を選び、企業見学をして働く環境を確かめ余裕を持って準備をしてほしいと思います。

公開

7月の進路活動予定

7/7 (月) 東豊祭準備
7/11 (金)12(土) 東豊祭
7/14 (月) 振替休日
7/16 (水) 合同企業説明会
7/23 (水) 夏季休業前全校集会
7/25 (金) ジョブカフェ必勝セミナー
7/28(月),29(火),30(水) 夏季講習
7/31 (木) 夏季講習模試

来校された企業様の貴重なヒント公開

今年度来校された企業数が100社を超え、南は九州から北は旭川から来られています。今回もヒントをお伝えします。企業様は2、3年先を見据えています。

(有)東協塗装工業

昨年創業40周年を迎えた鉄塔を塗装する会社。日本のライフラインである送電鉄塔や通信鉄塔を塗装という技術で守っている。北海道電力の鉄塔塗装は通信鉄塔100%のシェアである。建築の会社であるが、命綱を使って鉄塔に登りペンキを塗る。鉄塔の下で指示を出すもの、鉄塔の上で指示を出すもの、実際に塗装するものなどチームプレーで作業に当たる。確かに危険な仕事ではあるが、社員教育をしっかりとして事故を起こしているようなこともない。夜間にはできない仕事なので、残業もない。また主張先で滞在することあるので、その地域で仕事以外の時間で余暇の時間を楽しむことができる。

(株)ENEOSウイング

39期生と今年の6月から採用となった40期生がお世話になっているGSを運営する会社。ENEOSグループのため安心感があり、働きやすい職場です。最近では車好きでなくても採用しており、クルマの知識がなくても安心して仕事ができます。自立したい社員さんには借り上げの社宅を準備、水道光熱費込みで月1万3千円で入居が可能。教育部もあり、同期同士交流がある。社員教育にも力を入れている。39期生は苦小牧に転動しもうすでに顧客を獲得して頑張っているようで、40期生は新道で勤務となっています。

アート引越センター(株)

昨年度は内定がなかったが、これまで毎年内定をいただいている引越関連の会社。今回来校されたのは受付職の募集。札幌の東日本ITコンタクトセンターの受付業務で札幌支社の2、3階にあるコールセンター140名の受付スタッフがいる。ほぼ室内での仕事なので、大変な仕事でない。最近はお客様の見積もりがオンラインで、できるようになっている。スマホで簡単に見積もりができるとのこと。私服やネイルがOKであったり、シフト制を組んでおり、男性女性問わず働ける環境になっている。多くの東豊卒の先輩が活躍しているので、是非QRコードでアクセスして我が社の事を知ってほしい。職場見学も募集しています。

就職解禁にむけて、気持ち高める

三年生の就職を目指すメンバーが現在進行で懸命に頑張っています。先日の7月3日には北海きたえーるで開催された「企業説明会」に参加して81社を超える企業様の担当者の説明を聞く機会を得ました。他校の生徒も集まっており、かなりの緊張感であったことでしょう。東豊生であるのがわからないほど周りに馴染み込んでいて、内定を勝ち取るための前哨戦としていいスタートが切れた気がします。就職戦線はまだ始まったばかり、周りの方のアドバイスをしっかりと聞いて準備をして試験当日を迎えてほしいなと思います。



昔はこんなこともありました

商店街という場所をご存じでしょうか。昭和の時代には、各地に商店街という場所がありました。平成・令和の時代には郊外のショッピングモールの進出などにより、町の中の商店街が無くなってシャッター街になってしまいました。その中にも昔からずっと営業している店があって、昭和の世代の人たちには何か懐かしい気持ちになってしまう風情があります。昔、札幌の麻生というところにもこじんまりとしていましたが、商店街がありました。八百屋さん、肉屋さん、薬屋さん、靴屋さん、魚屋さん、文房具屋さんが所狭しと、お客さんに威勢のよい声を響かせながら販売していました。



この前にタカトシランドというテレビ番組で商店街の紹介をしていました。昔は何かおいしいロールケーキが食べられる店があったんだよ。なんて話があってその話を知った若い人がコーヒーショップをオープンしてリバイバルの販売をしているそうです。何かいい話ですね。ちなみに大阪という町はいまだに商店街が賑わいをみせているみたいです。大阪の人たちはどのようなパワーを持っているのでしょうか。是非その秘密を知りたいものです。

来校された学校からの貴重なヒント公開

学校編も2回目お届けします。進学するには200万円くらいの学費がかかります。刮目を。

札幌歯科学院専門学校

札幌歯科医師会立の専門学校である。歴史と伝統に基づき、札幌市内では多数の歯科衛生士、歯科技工士を輩出している。近年は入学者が減少傾向にあり、人数確保に苦労している。今年度オープンキャンパスを15回から3回増やして18回実施をしている。

日本医療大学

来年度より真栄キャンパスから月寒キャンパスに統合され、現在新校舎建設中。総合福祉学部をヒューマンデザイン学部を新設、医療DXマネジメント学科と共生社会デザイン学科で学ぶことができる。医療の業界にも情報関連のニーズが求められているとのこと。また共生社会デザイン学科では医療と心理学の2つを学ぶことができる。オープンキャンパスも実施している。貴校の教授陣が授業を展開するデリバリークラスも開催している。少人数での対応も可。

札幌どうぶつ専門学校

動物看護師は国家資格なので勉強が必要。専門学校は学力を問う入試がないので学力の幅があり、勉強の仕方がわからないという学生も多い。国家資格を取らせるために補講などを行っている。また、どうぶつ福祉学科で、セラピー犬などに係わるようなペットと福祉の関係を勉強したい人、興味ある人は是非とも考えてほしい。

武蔵女子短期大学

指定校推薦をいただいた。入試の制度に変更点がある。例えば、総合型入試は前期と後期の2回設けられ、後期は公務員試験などで合格できなかったなどの場合に短大で救済できる状況を作りたいということで設定された。また、指定校推薦もA型とB型がありB型は資格を有していると有利になるシステムである。自分に合った入試の方法の選択の幅が広がっている。

札幌高等技術専門学院

北海道が運営する専門学校。モノづくりの技術を身に付けるための学校。38期生が建築会社に就職、卒業生は手先が苦手な者もいるが、技術を身に付けて業界で活躍している。確実に就職できるので、手に技術を身に付けたい者は是非見学を。建設業界とタッグを組んで業界を盛り上げていきたい。建築会社さんによるが、高卒で就職した場合は、作業の分別化をしているため、ある一つの作業はきちんとできるが、構造物全体を見てモノづくりをできない。そういった意味では、工具作業のスキルを身に付けるため、他のところに行ったとしてもうまくいくことが多い。

北日本自動車大学校

自動車の1級整備士（4年制）、2級整備士（2年制）を育成する専門学校。芦別市にあるので、芦別に住民票を移せば、芦別市からサポートが受けられます。学校の敷地にある寮の寮費が無料となり、1か月食費3万円程度で学生生活を送れる。他にも芦別市から奨励金、奨学金を給付してもらえ。オープンキャンパスも1か月に一回行われており、1回まで町内の宿泊無料ご招待が交通費を得られる。北海道の自動車保有台数が年々増えている中、整備士の数は減りつつある。給料も上がってきて、年間休日も増えてきています。

育英館大学

北海道稚内市にある情報メディアの学校で、北海道の私立大学で唯一、文部科学省認定のAI教育プログラムが認定されている。数学が苦手な生徒であっても基礎から学ぶことができ、一からネットワークを教室内に作ることができたり、コンピュータを使つてのアート映像を制作してCG化などの研究もできる。地域に密着して街づくりをするための情報技術の研究や交流を通して、社会の仕組みを実践しながら学ぶなど、教員と地域、学生が一体となって活動研究ができる最高の環境で学生生活を送ることができる。就職率100%で学生寮も3万で安く経済的。オープンキャンパスも実施、交通費も補助されます。